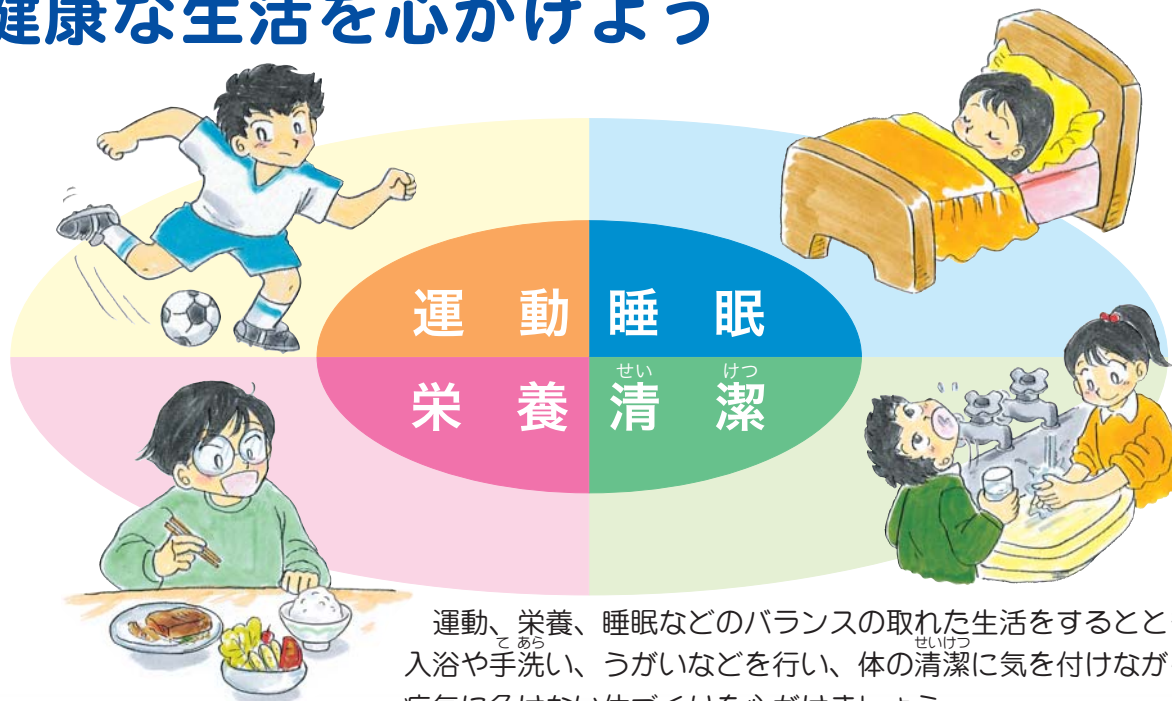


# 知ろう 考えよう エイズのこと

## 健康な生活を心がけよう



## けがの手当ての仕方を知ろう

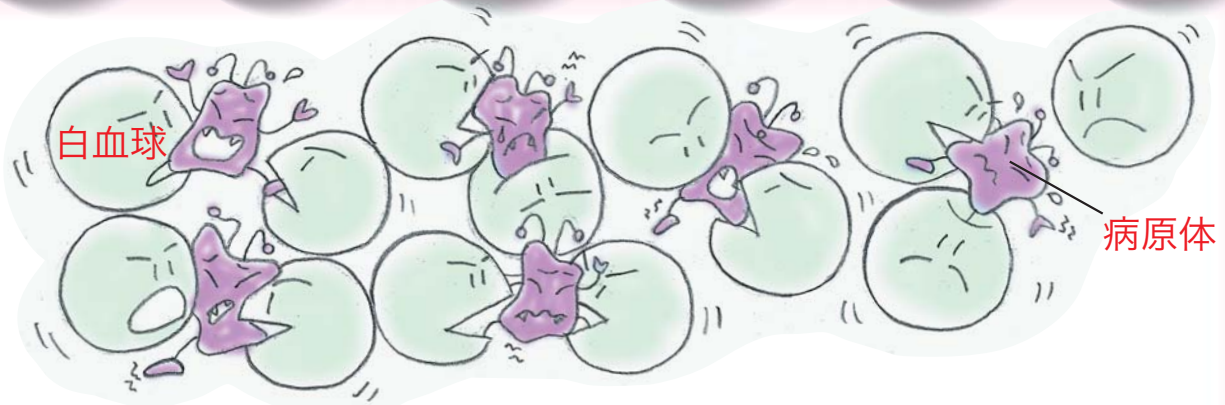


けがをしたときは、自分で傷口を水道の水できれいに洗い流してから、消毒するようにしましょう。



友達がけがをしたときは、保健室に連れて行きましょう。そのときには、血液が手や体に付かないようにしましょう。もしも血液が付いたら、水道の水で洗い流しましょう。

# 私たちの体には、病気から体を守る仕組みがあります。



人間の周りや体の中には、目に見えない病原体がいます。

私たちの皮ふには、病原体を体の中に入れないようにする働きがあります。

また、体の中には、病気から体を守る仕組みが備わっています。

これらの力を **抵抗力** (ていこうりょく) といいます。

病気には、インフルエンザのように、うつる病気があります。うつる病気は、病原体が体のいろいろな場所（口・鼻・傷口など）から体の中に入りこみます。

## エイズは、HIVというウイルスに感染して起こる病気です。

HIVは、体の抵抗力を低下させてしまいます。そのため、ふだんの生活ではかかりにくい病気にかかりやすくなってしまいます。



エイチアイブイ

## HIVは、次のようなことではうつりません。

食器など



蚊やその他の虫にさされること



手をつなぐこと・

だき合うこと・

汗・なみだ・

せきなど



お風呂・プール・

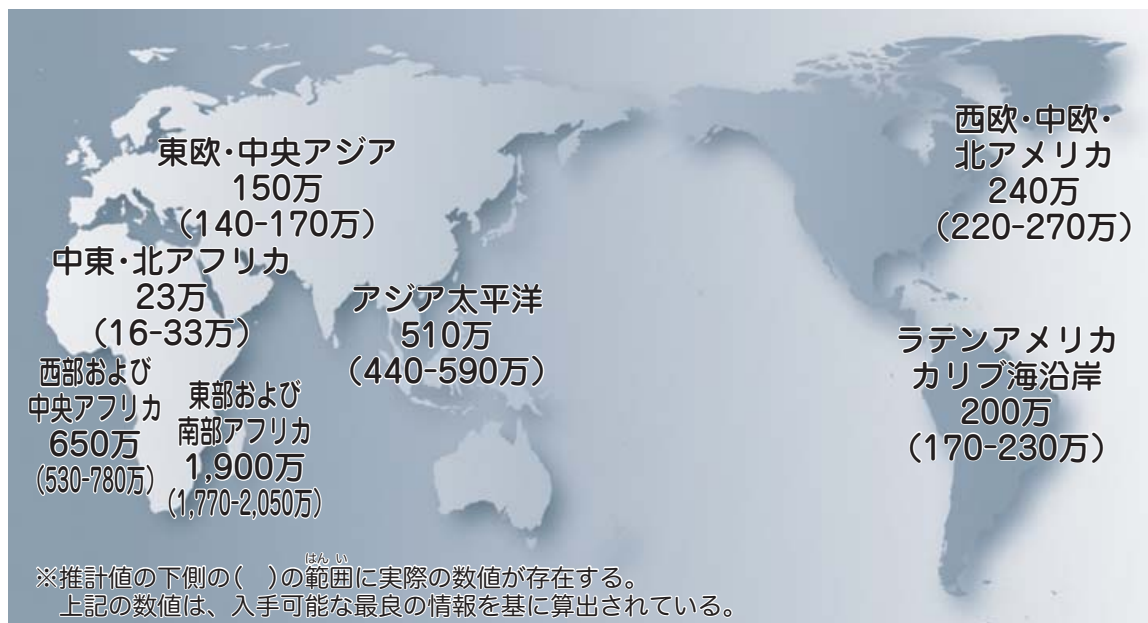
水飲み場など



HIVは、かわいたところや熱などに弱く、人の体の中に入らなければ生きていけません。

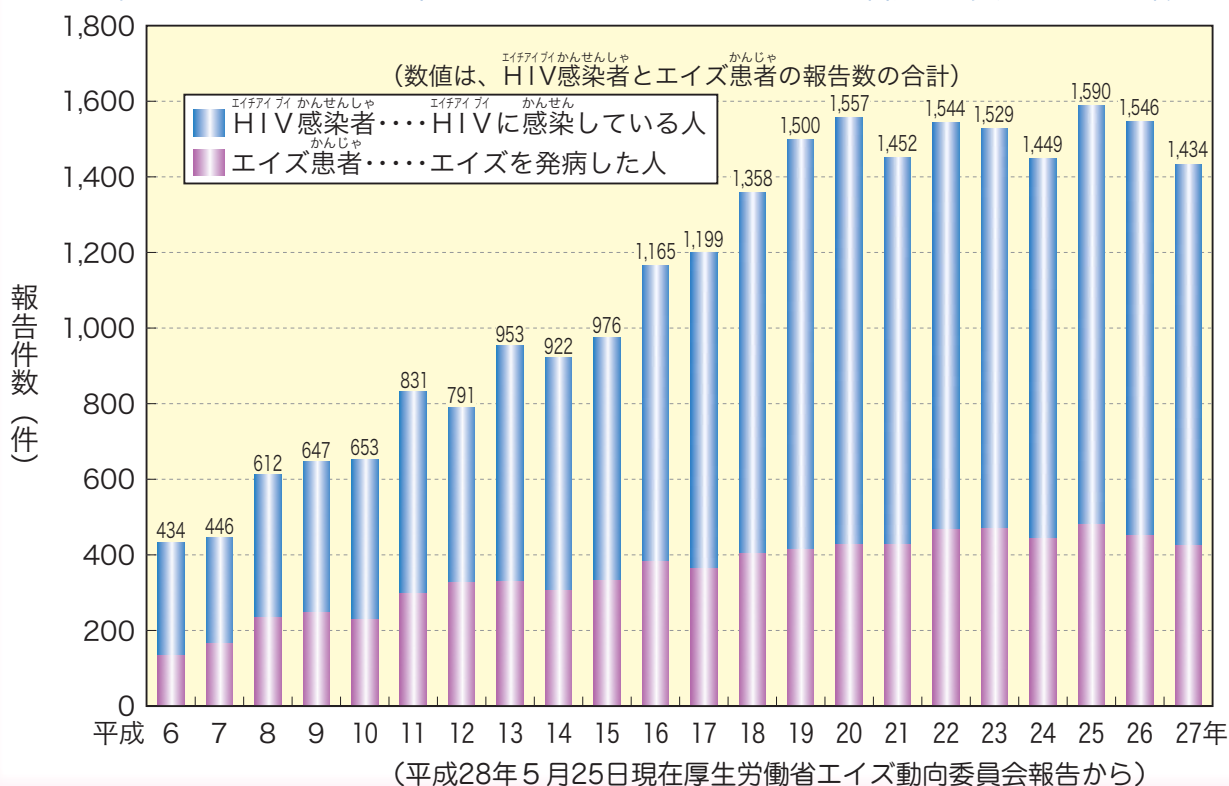
# エイズについて知ろう

## 世界のHIV感染者(成人・子供)推計総数 エイチアイブイ かんせんしゃ すいけい



全世界で、約3,670 (3,400-3,980) 万人の人が感染しています (UNAIDS「ファクトシート2016」から)。

## 日本のHIV感染者・エイズ患者の報告数の推移 エイチアイブイ かんせんしゃ かんじゃ すいけい





# 考えよう

エイズという病気になった人を受け入れて支えるために、  
たくさんの人たちが  
様々な活動を  
しています。



レッドリボン

レッドリボンは、HIV感染者・エイズ患者の方々などに対する理解と支援のシンボルです。このリボンを付けることで、エイズに対する偏見や差別をなくそうという気持ちを表しています。

エイズについて、あなたはどうか  
考えて行動しますか。  
友達と話し合ってみましょう。

# まとめよう

エイズのことについて学習してきました。エイズについて  
分かったことや思ったことなどをまとめてみましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

●発行年月 平成28年10月

●東京都教育委員会印刷物登録 平成28年度 第96号

●編集 東京都教育庁指導部指導企画課

●協力 東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策担当

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 TEL 03-5320-6887

●発行 東京都教育委員会

